

2019.10.30 様式【機密性 2】

大阪大学 御中

申込みの権限を有している方をご記載ください。法人の代表者以外も可です。

〇〇年〇〇月〇〇日

委託者 産学共創・渉外本部株式会社

住 所 大阪府吹田市山田丘1番1号

役職名・氏 名

代表取締役 阪大 太郎 印

変更理由は詳細にご記入ください。

術相談変更申込書兼受諾書

20XX年〇〇月〇〇日付け契約の下記題目にかかる学術相談について、裏面に記載の実施条件を承諾の上、下記のとおり変更を申し込みます。

1 題目	〇〇材料の作成と評価に関する相談		
2 変更理由	〇〇を原料に加えると品質が向上することが分かり、加える比率や温度・圧力等の設定条件を詳細に検証するため、期間を延長する。また、〇〇に造詣の深い〇〇教授からも助言をいただく。		
3 目的及び内容	目的: 変更なし 変更がない場合、【変更前】・【変更後】の文言を削除し、「変更なし」とご記載ください。 内容: 変更なし		
4 期間及び回数、時間	【変更前】〇〇年〇〇月〇〇日 から 〇〇年〇〇月〇〇日 (年、月、週) ○回、 【変更後】〇〇年〇〇月〇〇日 から 〇〇年〇〇月〇〇日 (年、月、週) ○回		
5 実施場所	変更なし 直接経費の10%となります。端数は切り上げ、10%以上の額をご記載ください。		
6 必要経費の負担額(消費税額及び地方消費税額を含む)	直接経費	間接経費	合計 (上限は200万円+税/年)
	【変更前】 2,000,000円	200,000円	2,200,000円
	【変更後】 3,000,000円	300,000円	3,300,000円
	【差引追加額】 1,000,000円	100,000円	1,100,000円
担当者が複数いる場合、代表者の前に※印をつけてください。	【変更前】※大学院〇〇研究科・教授 ○○ ○○ 大学院〇〇研究科・准教授 ○○ ○○		
大阪大学の学術相談担当者(所属・職・氏名)	【変更後】※大学院〇〇研究科・教授 ○○ ○○ 大学院〇〇研究科・教授 ○○ ○○ 大学院〇〇研究科・准教授 ○○ ○○		
8 委託者の連絡担当者	所属・氏名: 〇〇営業部 〇〇〇課 〇〇 〇〇 住所: 〒 電話: 00-0000-0000 メール: aaa-aaaa@aaaaaaaa.co.jp		
9 その他必要な事項	経費は分割納付 第1回: 550,000 (契約締結後所定の期日) 第2回: 550,000 (〇〇年〇〇月〇〇日まで)		

申し込みいただきました変更後の学術相談を受諾します。

年 月

複数年度契約で、年度ごとの分割納付をご希望の場合、納入時期・金額をご記載ください。

この変更申込書の写しに押印したものをお送りすることにより、変更契約書に代えさせていただきます。

国立大学法人大阪大学

本制度で行うのは簡易なデータ取得や助言等のため、実施条件の各条文は、変更不可でお願いいたします。

(部局長職名・氏名) 印
術相談実施条件

第1条 国立大学法人大阪大学(以下、「甲」という。)は、申込者(以下、「乙」という。)に対し、表面に記載のとおり学術(後略)